



運動器骨代謝学講座

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 福島県立医科大学附属学術情報センター 公開日: 2021-06-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://fmu.repo.nii.ac.jp/records/2001130

運動器骨代謝学講座

論 文

〔原 著〕

Nehashi T, Oikawa M, Amami K, Kanno Y, Yokokawa T, Misaka T, Yamada S, Kunii H, Nakazato K, Ishida T, Takeishi Y. Sporadic cardiac amyloidosis by amyloidogenic transthyretin V122I variant. *International Heart Journal*. 2019; 60(6):1441-1443.

Mochizuki K, Kawana S, Yamada S, Muramatsu M, Sano H, Kobayashi S, Ohara Y, Takahashi N, Hakozaki M, Yamada H, Hashimoto Y, Kikuta A. Various checkpoint molecules, and tumor-infiltrating lymphocytes in common pediatric solid tumors: Possibilities for novel immunotherapy. *Pediatric Hematology and Oncology*. 201902; 36(1):17-27.

Ohwada T, Sakamoto T, Kanno Y, Yokokawa S, Amami K, Nakazato K, Takeishi Y, Watanabe K. Apolipoprotein B correlates with intra-plaque necrotic core volume in stable coronary artery disease. *PLOS ONE*. 2019; 14(2):e0212539.

嶋崎 睦, 山田 仁, 渡邊一男, 荒 博文, 紺野慎一. 超高齢者に発生した皮下原発組織球肉腫の1例. *臨床整形外科*. 201909; 54(9):955-959.

研究発表等

〔研究発表〕

Amami K, Hijioka N, Kaneshiro T, Yamada S, Kamioka M, Ishida T, Takeishi Y. A case of atrioventricular reentry tachycardia circuiting between left and right accessory pathway. 12th Asia Pacific Heart Rhythm Society Scientific Session (APHRs 2019); 20191024-27; Bangkok, Thailand.

Amami K, Hijioka N, Kaneshiro T, Yamada S, Kamioka M, Ishida T, Takeishi Y. Reduction of radiation exposure during catheter ablation by changing the setting of fluoroscopic system. 12th Asia Pacific Heart Rhythm Society Scientific Session (APHRs 2019); 20191024-27; Bangkok, Thailand.

Hijioka N, Yamada S, Amami K, Kamioka M, Kaneshiro T, Ishida T, Takeishi Y. Differentiation of cardiac amyloidosis from other causes of left ventricular hypertrophy based on holter monitoring. Scientific Sessions of American Heart Association 2019; 20191116-18; Philadelphia, USA. *Circulation*. 140(Suppl 1):A14346.

Hijioka N, Kamioka M, Amami K, Yamada S, Kaneshiro T, Ishida T, Takeishi Y. Visit-to-visit blood pressure variability predicts recurrence of atrial fibrillation in patients with hypertension. Scientific Sessions of American Heart Association 2019; 20191116-18; Philadelphia, USA. *Circulation*. 140(Suppl 1):A11808.

山田 仁, 大瀧 遥, 風間順一郎, 水沼英樹, 紺野慎一. 福島県北医療圏における骨粗鬆症診療実態. 第40回

東北骨代謝・骨粗鬆症研究会; 20190202; 仙台.

天海一明, 脇岡奈保子, 金城貴士, 山田慎哉, 上岡正志, 中里和彦, 石田隆史, 竹石恭知. 左右副伝導路間を旋回する房室回帰性頻拍を認めた1例. 第168回日本循環器学会東北地方会; 20190601; 盛岡.

中里和彦, 天海一明, 喜古崇豊, 菅野優紀, 山田慎哉, 及川雅啓, 杉本浩一, 竹石恭知. 治療に難渋している combined post- and pre-capillary PH の一例. 第4回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会; 20190621-22; 浜松.

箱崎道之, 山田 仁, 川上亮一, 佐々木信幸, 利木成広, 金内洋一, 紺野慎一. 病的骨折で発症した大腿骨近位部軟骨肉腫に対する広範切除後の Masquelet 法による骨欠損再建. 第45回日本骨折治療学会; 20190628-29; 福岡.

川前恵史, 箱崎道之, 山田 仁, 金内洋一, 紺野慎一. 骨端線閉鎖前に大腿骨二次性軟骨肉腫を生じた多発性骨軟骨腫瘍. 第52回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学会; 20190711-12; 川越.

田地野崇宏, 渡邊一男, 箱崎道之, 山田 仁, 金内洋一, 紺野慎一. 高齢女性の大腿骨に発生した皮質骨内骨肉腫—1例報告—. 第52回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会; 20190711; 川越. 日本整形外科学会雑誌. 93(6):S1433.

箱崎道之, 山田 仁, 川上亮一, 佐々木信幸, 利木成広, 金内洋一, 紺野慎一. 病的骨折で発症した大腿骨近位部軟骨肉腫に対する広範切除後の Masquelet 法による骨欠損再建. 第52回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学会; 20190711-12; 川越.

及川雅啓, 根橋 健, 菅野優紀, 天海一明, 山田慎哉, 國井浩行, 中里和彦, 石田隆史, 竹石恭知. 著明な心肥大を呈した V122I 変異によるトランスサイレチン型心アミロイドーシスの一例. 第5回日本心筋症研究会; 20190713; 札幌.

天海一明, 脇岡奈保子, 金城貴士, 山田慎哉, 上岡正志, 中里和彦, 石田隆史, 紺野慎一, 竹石恭知. 左副伝導路を順伝導し、右副伝導路を逆伝導した房室回帰性頻拍の1例. 第16回福島不整脈懇話会; 20190718; 福島.

関根虎之介, 及川雅啓, 根橋 健, 天海一明, 菅野優紀, 山田慎哉, 中里和彦, 石田隆史, 竹石恭知. 著明な心肥大を呈した V122I 変異によるトランスサイレチン型心アミロイドーシスの一例. 第67回日本心臓病学会学術集会; 20190913-15; 名古屋.

長谷川美規, 山田 仁, 大谷晃司, 紺野慎一. テリパラチド週1回製剤投与における有害事象発生の実態と治療継続への影響. 第21回日本骨粗鬆症学会; 20191011; 神戸. 日本骨粗鬆症学会雑誌. 5(2):297.

山田 仁, 大瀧 遙, 風間順一郎, 水沼英樹, 紺野慎一. 臨床研究 Project F 開始前の骨粗鬆症診療実態調査. 第21回日本骨粗鬆症学会; 20191011; 神戸.

箱崎道之, 土橋 悠, 山田 仁, 田地野崇宏, 金内洋一, 片平清昭, 今井順一, 渡辺慎哉, 紺野慎一. 希少がんの研究材料—骨・軟部肉腫細胞株と PDX モデルの樹立—患者由来骨・軟部肉腫マウスモデル (PDX モデル) の樹立と網羅的遺伝子発現解析を用いた系統維持. 第34回日本整形外科学会基礎学術集会; 20191017-18; 横浜. 日本整形外科学会雑誌. 93(8):S1820.

箱崎道之, 土橋 悠, 山田 仁, 田地野崇宏, 金内洋一, 片平清昭, 今井順一, 渡辺慎哉, 紺野慎一. 患者由来骨・軟部肉腫マウスモデル (PDX モデル) の樹立と網羅的遺伝子発現解析を用いた系統維持. 第 34 回日本整形外科学会基礎学術集会; 20191017-18; 横浜.

脇岡奈保子, 金城貴士, 天海一明, 山田慎哉, 上岡正志, 竹石恭知. 左右副伝導路間を巡回する房室回帰性頻脈を認めた 1 例. カテーテルアブレーション関連秋季大会 2019; 20191107-09; 金沢.

佐々木信幸, 川上亮一, 山田 仁, 箱崎道之, 利木成広, 小林一貴, 紺野慎一. 弓道選手に対する血管柄付き腓骨移植による部分手関節固定 橈骨遠位部骨肉腫広範切除後の 1 再建例. 第 46 回日本マイクロサージャリー学会学術集会; 20191128-29; 東京.

総合科学部門 言語学分野

著 書・訳 書

中山 仁 (編集委員) . In: 井上永幸, 赤野一郎 編. ウィズダム英和辞典 第 4 版. 東京: 三省堂; 201901.

総合科学部門 行動科学分野 (心理学)

研究発表等

〔研究発表〕

三澤文紀. リフレクティング・プロセスを学ぶ人々はどのような言葉でその経験を語るか. 日本家族心理学会第 36 回大会; 20190921; 盛岡. 発表論文集. 68-69.

〔特別講演〕

矢原隆行, 三澤文紀, 末安民生, 西池絵衣子. オープンダイアログとリフレクティング: 日本での展開の可能性を探る. 日本精神保健看護学会教育活動委員会主催研修会; 20190321; 仙台.

三澤文紀. One-Day ワークショップ. RO 研究会; 20190725; 福島.

三澤文紀, 上西 創, 廉 睿隣, 畠山今日子, 布柴靖枝. リフレクティング・プロセス(RP)の伝え方・学び方. 日本家族心理学会第 36 回大会自主企画シンポジウム; 20190921; 盛岡. 発表論文集. 118-119.